

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の流行拡大により、日常がすっかり変わって大きな制限の生活が続くなか、静岡市医師会健診センターMEDIOをご利用いただき、誠にありがとうございます。少しでも、【感染しない、感染させない】になるようにMEDIOでは下のような対策を行っています。

ご承知のように、①マスクをする、②鼻、目、顔、口などを手で触ることをできるだけ減らす、③石鹸で手洗い、アルコールで手指の消毒をする、④いろいろな場面で、大声をだすことを控える、などがすべての人に共通して大事なことです。

職員は出勤前に日々の体調(体温、症状など)をチェックして、勤務しています。皆様がMEDIOに来られた折に、体温測定と症状や感染のリスクに関連する最近のできごとの聴取させていただきます。

さて、**3つの密を避ける** 対策ですが、

密閉: 健診フロアの換気は館内空気の循環型ではなく、各区域の天井に設置してある吸入口から外気を吸入し吹出口からその区画の館内気を吹出口から館外へ出す方式です。区画によってはこの吸気呼気の流れを後押しするサーキュレーターを追加しています。また、診察室、検査室のドアは受検者様が見えない範囲で開放しています。

密集: 館内の瞬間人数が少ないことが良いことなので、健診予約時間枠の範囲で入室していただいております。予約時刻より早く来られても待つていただくこととなります。待ち時間が少ない昼前や午後の枠もご利用検討下さい。お互いの距離を少しでも確保するため椅子の使用制限を行っています。面と向かわず座られることもより安全ですのでご留意下さい。。

密接: 近い距離で会話することを避けるため、職員は必要な場面ではフェースシールドをしています。また、短時間の会話(<15分)を心がけています。

皆様のご協力、ご理解よろしくお願い申し上げます。